

いじめ・不登校に係る「未然防止」の取組事例

大分県教育庁日田教育事務所

管内各小・中学校において、すべての児童生徒にとって魅力ある学校・学級づくりの視点から「未然防止」の取組を進めていただいております。「1学期取組状況調査」から、「成果が表れている」と報告いただいた取組の事例を以下にご紹介いたします。

自校の「児童生徒支援対策プラン」の検証・改善を進めるにあたり、「未然防止」に係る取組や達成指標の参考資料としてご活用ください。

	「未然防止」の取組	成果（達成指標）
A校	人間関係づくりプログラムの実施 (構成的グループエンカウンター) ・週1回程度短時間 ・学期1回程度1単位時間	「学校が楽しい」と回答した児童の割合
B校	児童一人一人の自己肯定感を高める取組 「ハートカード」を記入する場の設定 (全学級で毎週2回以上)	自己肯定感に関するアンケートの肯定的評価
C校	縦割り班活動、なかよし集会(学期1回) 児童会あいさつ運動(週2回) あいさつ名人の取組	「自分にはよいところがある」 「友だちのよさやがんばりを見つめることができた」「縦割り班活動は楽しい」「学校が楽しい」と回答した児童の割合
D校	生徒相互の共感を高めるための発表の機会の設定(各学級週1回以上、全校集会月1回)	「学校生活を楽しく過ごせている」と回答した生徒の割合

日田教育事務所「令和2年度1学期取組状況調査」による

あったか ハート（未然防止） ～すべての児童生徒にとって魅力ある学校・学級づくり～

(大分県教育委員会『いじめ対策・不登校児童生徒支援ガイド』H30.3より一部抜粋)

- すべての児童生徒が安心でき、自己存在感や充実感を感じられる「居場所づくり」
- 児童生徒自らが主体的・協働的に取り組む活動を通して行う「絆づくり」
- 学校版「いじめ防止基本方針」「不登校対策プラン」の保護者・児童生徒との共有
- いじめを許さない観点からの道徳授業
- 学校行事や児童会・生徒会活動での児童生徒の主体的な取組
- 「新大分スタンダード」に基づく「生徒指導の3機能」を意識した授業
- 研究主任と生徒指導部、教育相談部が連携した授業改善